

## ピーマン個葉の光合成速度が高まる光量及び炭酸ガス濃度

### [要約]

葉温 25℃でのピーマン個葉の光合成速度は、光量 0～1,500  $\mu\text{mol}/\text{m}^2/\text{s}$  及び炭酸ガス濃度 400～800ppm の範囲内では、数値の上昇に応じて高まる。ただし、600ppm と 800ppm の速度差は、400ppm と 600ppm の速度差よりも小さく、経済性の検討が必要である。

茨城県農業総合センター（鹿島地帯特産指導所）	令和6年度	成果区分	研究
------------------------	-------	------	----